

2019年度 「総合政策トピックスA」 予定表 (0620版)

【8月1日(木)スケジュール】

時間	プログラム	内容	目的	場所
9:00 集合	オリエンテーション	本科目について担当教職員より説明	科目の目的意義を確認とスケジュール確認する。	神戸三田キャンパス Ⅲ号館105号教室
10:00～12:00	自己紹介とグループごとのテーマの設定	自己紹介(講義の獲得目標) 北川さんがSDGsを説明 グループごとにテーマを設定(2日目までに) 【担当教員】豊原 法彦 経済学部教授	最終日のグループ発表テーマをSDGsから選択。 千刈キャンプ場で議論し、発表は2日目冒頭。	
12:00～13:00	Lunch Time			
13:00～14:00	Self Expression	レポートの書き方講習、プレゼン作成課題 課題発表～質疑応答 【担当教員】豊原 法彦 経済学部教授	レポート作成、プレゼン実践、効果的なディスカッションのための 礎となる基礎を学ぶ。 テキスト:『基礎演習ハンドブック』を利用	
14:00～15:30	Problem Finding	なぜ、あなたは学ぶのか。 【担当教員】齊藤 英美 先生 (千里国際高等部専任教員)	高大接続型のこの授業でどんなことを学べるの？勉強ってなに？ 2020年から高校の教育ってどう変わるの？教師って教えるだけが仕事じゃない？ 上記疑問を履修者で共に考えよう。	
15:30～17:00	Prior Learning	8/2「Field Study Tour In KOBE」訪問企業の 事前授業	訪問先(JICA関西、ネスレ日本)の理解を深める。	
17:00～	千刈キャンプ場へ (タクシーで移動)	予習・復習、Daily Reportの作成 (時間を見つけて英語での討論も予定)	毎日ルーティンで実践(グループワーク中心) ※2日目以降も同様に実施	

【8月2日(金)スケジュール】

Field Study Tour In KOBE

時間	プログラム	内容	目的	場所
8:30 集合	千刈キャンプ場出発 (バスで神戸市内へ)			*現地集合の場合9:50に JICA関西1階ロビー
10:00～11:00	JICA関西にて 講演・施設見学	JICA/JICA関西 事業概要説明 【担当講師】 国際協力機構(JICA)関西国際センター 所長 西野 恭子 様	多文化共生と国際協力の関係について 理解を深める1日とする。	JICA関西
11:00～11:30	施設見学	【担当者】 未定		
11:30～12:30	Lunch Time	JICA関西食堂		
12:45～	(バスで研修センターへ)			
13:30～15:45 (予定)	ネスレ日本株式会社 講演	ネスレ日本株式会社 事業概要説明 【担当講師】 ネスレ日本株式会社 ステークホルダーリレーションズ室 室長 阿部 純一 様		三宮研修センター
～17:00	ネスレ日本株式会社の 製品に触れる			ネスカフェ三宮
17:00～	千刈キャンプ場へ (バスで移動)	予習・復習、Daily Reportの作成 (時間を見つけて英語での討論も予定)		

【8月3日(土)スケジュール】

時間	プログラム	内容	目的	場所
8:15 集合	千刈キャンプ場出発 (タクシーで移動)			神戸三田キャンパス III号館105号教室
9:00～9:30	グループ毎のテーマ発表	8/2「Field Study Tour In KOBE」の 訪問内容報告、各グループの発表テーマ報告	前日学んだことをまとめて発表するとともに、最終日の グループプレゼンテーションに向けて意識づけを行う。	
9:30～12:00	Data Analysis	都道府県比較 (Excel+Power Point)コメントシート作成 自分で分析したい都道府県を1つ選択し、 その特徴なメリットについてプレゼンを行うこと 【担当教員】豊原 法彦 経済学部教授	何が問題で、どのように明らかにしたいのかを共有する 1)自分の考えをコンパクトに表現する能力と、2)それを統計 データというファクトに基づいた論理の構成方法を学ぶ。さら に他の報告に対するコメントシートを記入することで、3)各 オーディエンスが積極的に関わるとともに報告をコンパクトにま とめる能力を養い、それをフィードバックすることで、4)報告者 が自分の発表内容がどのように伝わったかという振り返りの機 会をもつ。	
12:00～13:00	Lunch Time			
13:00～15:00	Case Study #1	FASID(※)ケースブック 打たれる前に逃げよ? 【担当教員】村田 俊一 総合政策学部教授	後発途上国におけるcommunity projectsと援助政策に関して 考える。行為主体の複雑な利害関係を分析したうえで、討論 し、解決策のシナリオを模索する。	
15:00～17:00	Global Issue	トランプアメリカ合衆国大統領一般教書演説の 内容分析 【担当教員】村田 俊一 総合政策学部教授 ※Foundation for Advanced Studies on International Developmentの略	大統領就任後、アメリカ第一主義の公約と実施のGapを分析 し、そのグローバルな影響と日米同盟から日本の立ち位置を 考察する(例、北朝鮮問題、パリ協定離脱、TPP離脱、国連組 織分担金、拠出金カット等)	
17:00～	千刈キャンプ場へ (バスで移動)	予習・復習、Daily Reportの作成 (時間を見つけて英語での討論も予定)		

【8月4日(日)スケジュール】

時間	プログラム	内容	目的	場所
8:30 集合	千刈キャンプ場出発 (タクシーで移動)			
9:30~12:00	Research and Discussion	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ・ディスカッション ・リサーチ・デザイン ・オーディエンスのアウトプット 【担当教員】村田 俊一 総合政策学部教授 豊原 法彦 経済学部教授 齊藤 芙美 先生、 事務局:武内 恵、上島 康太郎 1)何をリサーチしたいのか 2)なぜそれを選んだのか 3)どのような方法で行ったのか 4)その結果、どのような結論に至ったのか という各点がどのようにすれば相手に伝わるかを考える、プレゼンの準備。	最終日の発表準備とコーチングを中心に参加者、教職員も協力して、最終発表の内容をチェック・修正する時間とする。 各受講者との個別面談の機会も設定。 考えをまとめる機会を用意し、次にそれを表現するために望ましい方法をこちらが例示することで、履修者が「考え抜く」ことを実践する。	神戸三田キャンパス Ⅲ号館105号教室
12:00~13:00	Lunch Time			
13:00~16:30	Case Study #2	キャリアと職業倫理 【担当教員】村田 俊一 総合政策学部教授 キャリアにおける人間関係の複雑性、価値観が多様化する現在、私たちに問いかける、職場の倫理観とは、自分の価値観とは？皆で考える。	実社会の複雑な利害関係のケースを通して、問題解決力を養う。短期的な利益追求か。それとも長期的な信用か。構想的な問題と価値観がもたらす破局。	
17:00~	千刈キャンプ場へ (バスで移動)	予習・復習、Daily Reportの作成 (時間を見つけて英語での討論も予定)		

【8月5日(月)スケジュール】

時間	プログラム	内容	目的	場所
8:30 集合	千刈キャンプ場出発 (タクシーで移動)			神戸三田キャンパス Ⅲ号館105号教室
9:30～11:00	Presentation①	最終報告準備 【担当教員】村田 俊一 総合政策学部教授 豊原 法彦 経済学部教授 齊藤 芙美 先生、 事務局:武内 恵、上島 康太郎	個人の発見・反省を含めて4日間の成果をアプトプット思考を整理し、グループで表現する。	
11:00～12:00	Lunch Time			
12:00～14:30	Presentation②	グループプレゼンテーション (プレゼン20分+質疑応答10分)×5グループ		
14:30～15:30頃	Wrap Up	・5日間の振り返り ・課題レポート説明 【担当教員】村田 俊一 総合政策学部教授 豊原 法彦 経済学部教授 齊藤 芙美 先生、 事務局:武内 恵、上島 康太郎	自分の成長した点と課題点を整理し、今後の目標を定める。	
終了次第	解散	5日間よく頑張りました！		

以上